

# 臨床研究へのご協力のお願い

---

## 研究課題名：

ICU・SCU病棟に入院した脳卒中患者の座位能力と退院時の機能的予後との関連  
～基盤的認知能力を含めた検討～

---

研究所属部署：リハビリテーション療法部

研究担当責任者：大神 善寛 共同研究者：河野 寛一、永峰 幸代

## 研究目的：

退院時の生活レベルや入院期間、転帰先などの機能的予後をICU・SCU病棟退室時の座位能力から予測できるのかを調査します。そこで得られた結果から予後に影響を与える因子を抽出することで、今後のリハビリテーションプログラムの計画、立案およびその実施の一助とします。

## 研究方法：

対象は2023年4月から2024年3月の間に当院ICU・SCU病棟に入室された脳卒中の患者さんです。ICU・SCU病棟退出時の座位能力を端座位群、車椅子座位自立群、車椅子座位介助群、座位困難（ギャッジアップ座位）群の4つに分類し、群ごとの機能的予後（退院時の生活レベルや入院期間、転帰先）との関連を比較検討します。また、それぞれの座位能力について、身体機能や基盤的認知能力、せん妄、早期離床とどのような関連があるのかを分析します。

研究期間：2024年6月から2024年12月

本研究は潤和会記念病院倫理委員会により承認された後ろ向き調査研究です。新たな計測や治療などは行いません。各患者様の情報は匿名化して分らなくしています。

研究計画や方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究にカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは下記の「お問い合わせ窓口」へ同意撤回の旨をご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。撤回の時期が、データを匿名化した後や研究成果を公表した後の場合には、同意の撤回に従った措置を講じることが困難となりますのでご理解下さい。

## お問い合わせ窓口：

平日9時～17時

リハビリテーション療法部 作業療法士 大神 善寛